

「超大阪」 （仮題）

都が置かれた期間こそ短いものの、大陸への玄関口として、経済・工業都市として、文化の発信地として、古代以来、常に日本における特別な場所であり続けてきた大阪。55年ぶりの万博開催やグランドグリーン大阪のオープンから生まれる波動と、奥深い歴史・伝統が交錯する大阪の「いま」を探ります。

ここだけは訪れたい美術館&アートスポット

- ・万博公園をエンジョイ
大阪日本民藝館、国立民族学博物館、太陽の塔 etc
- ・北加賀屋エリアをぶらり
モリムラ@ミュージアム、千鳥文化、各所のアート壁 etc
- ・中之島はアートの島
大阪中之島美術館、国立国際美術館、大阪市立東洋陶磁美術館、中之島香雪美術館、中之島香雪美術館、こども本の森 中之島
- ・お城の方へ
大阪城天守閣、大阪歴史博物館、藤田美術館
- ・四天王寺の方へ
大阪市立美術館、あべのハルカス美術館、四天王寺
- ・古典芸能を愉しむ
大阪松竹座、国立文楽劇場、天満天神繁昌亭

超大阪案内 いま行ける、観られる大阪の勝景10選

キネマな大阪

大阪を舞台にした映画ガイド（『ブラックレイン』『新・仁義なき戦い』etc）。

関西万博に行く 10P

アートテラーのとに～さんが大阪湾上の人工島・夢洲で繰り広げられる大阪・関西万博。話題の巨大木造リングやパヴィリオンを白熱レポート。

※上記は2025年3月時点のものであり、内容は変更の可能性がります。